

巻頭言

オールドセラミックスからナノテクノロジーへの事業展開

安達 謙祐

安達新産業株式会社 代表取締役
連絡先 k-adachi@adachi-new.com



弊社は大正7年に創業し、創業百年を迎えようとしております。現在までの事業を振り返りますと、創業当時は硫酸瓶（オールドセラミックス）を取扱い、現在では創業当時の化学工業薬品販売と共に、表面処理加工、微細加工を始めとするナノテクノロジーに関する事業展開も行っております。

硫酸瓶はその昔、粘土の中でも耐酸性の優れた土を選び、練り上げ、形作り、乾燥工程を経て、1,200度以上で三日三晩焼き、作り上げた物です。この瓶に、硫酸、塩酸、硝酸等の薬品類を入れて保存、輸送等に使用しておりました。弊社では創業90周年に、この硫酸瓶のレプリカを記念として作成しました。この焼き物（オールドセラミックス）を見ると今日の先端材料（ファインセラミックス）の飛躍的な進歩が偲ばれます。



硫酸瓶(創業90周年記念品)

現在、市場の急速な変化にともない、バイオ・ライフサイエンスやグリーンビジネスなどの産業が成長分野として注目されています。さらにナノテクノロジー、AI、IoT、ICT、ビッグデータ等の生産技術の進展は産業に大きな変化をもたらすと考えられます。世界の産業は「インダストリー4.0」に代表される生産革新が進められており、日本においても国家戦略の重要テーマである産業競争力の強化が言われております。日本の国際的な競争力を強化するにあたり、製造開発力、効率的な生産性のみならず、ニーズ発掘から製品設計・開発・量産までの一貫したプロセス全体での競争力の強化が必要とされます。弊社も、この潮流に接近し、これまで蓄積してきた技術や経験を大きく活かすべく努力を続けております。

弊社は創業以来、化学工業に関する商品の販売を柱に電気、電子、光学、高分子、表面処理技術に関する分野の新しい技術の開拓に努め、新商品、新技術を送り出して来ました。現在では、化学工業薬品販売と共に、表面処理加工（真空蒸着、スパッタリング）、微細加工の事業展開を行っております。これらの加工技術は、近年、ナノテクノロジーの共通基盤技術として、高機能デバイス製造には不可欠な技術となっております。これらの技術を基盤としたナノテクノロジーの応用分野として、ナノ機能材料、エネルギー、ロボット、電子・情報、医療・バイオ分野が注目されております。

特に近年注目されているトリリオン・センサーに代表されるセンシング技術において、弊社では薄膜成長技術、微細加工技術を応用し、医療・バイオ分野向けの電気・化学分析センサーチップの受託加工の事業を展開しております。今後、高度医療技術の発達に伴い微細加工技術(工学)、ライフサイエンス技術(医学・生物学)を組み合わせた高度なセンシング技術領域の分野にも積極的に取り組んでおります。



電気・化学分析センサーチップ

化学工業はいつの時代にも、あらゆる産業の支えとなり、大きな役割を果たしてまいりました。今、ナノテクノロジーをはじめとする新時代を迎え、高性能材料の要求が特に強まっております。このような中

で、弊社の本業である化学産業の生み出す新素材、新材料、新加工技術、新表面処理技術等は、今までにない大きな役割を果たすものと確信しております。

今後も「より社会のお役に立つ会社に」の経営理念のもと、社会ニーズに応えるべく研究開発を進め、販売活動に全力を注いで参ります。

今後、大きく変わりゆく産業の中において、これからの更なる科学技術の大きな展開を期待するものです。